



12月の主な行事

- | | | | |
|-------|--------------|-------|-------|
| 1日 : | 映画の日、世界エイズデー | 13日 : | 双子の日 |
| 3日 : | カレンダーの日 | 23日 : | 天皇誕生日 |
| 7日 : | クリスマスツリーの日 | 25日 : | クリスマス |
| 9日 : | 漱石忌 | 31日 : | 大晦日 |
| 10日 : | 世界人権デー | | |



今月のかから版 : 1 「大掃除」

なにかと慌ただしい12月ですが、やらずにはいられない大掃除。年末の風物詩となっています。なぜ忙しいこの時期に大掃除をするのでしょうか。それにはそれなりの意味があるのです。

◆大掃除の由来

掃除という文化が日本に入り、習慣として庶民の間に根付いたのは平安時代のことです。

大掃除は一年の煤(すす)を払い、お正月の神様を気持ちよく迎える準備をはじめ、12月の宮中には欠かせない重要な行事でした。これが「煤払い」と言われており、大掃除の原型です。

◆煤払いとは？

煤払いは単に掃除をして綺麗にするだけでなく、五穀豊穡を祈願し年間のうちに溜まった煤や埃とともに厄や穢れを祓う意味合いを持つ大切なことです。今でも神社仏閣などでは年末の代表的な神事として、12月13日に煤払いをするところが多くあります。

江戸時代に入ると、婚礼以外は万事に大吉とされる「鬼宿日」にあたることから、歳神様を迎える準備を始めるのにふさわしい日として定着し、煤払いが行われるようになりました。

そうはいつても「寒い年末に大掃除はつらい」という人の中では、最近ではゴールデンウィークに大掃除を行う家庭も増えてきているようです。暖かい方が汚れが落ちやすいことと、外出してもども混雑するためです。

◆新年を迎えるにあたり

大掃除をするのも、その後しめ縄を飾り門松を置くのも、これらは全て新年に歳神様にお越しいただくための一連の行事です。

掃除には「掃き清める」という意味があります。

さらに、「祓い清める」という精神的な意味も持つのです。

今年があまりいい年ではなかったと思う人ほど、年末には心を込めて大掃除をしてみましょう。新しい年をすっきり気持ちよく迎えたいものですね。



今月のかから版 : 2 「溶連菌感染症に注意！」

溶連菌感染症(A群溶血性レンサ球菌咽頭炎)の報告数は、2015年10月の時点で、過去10年の同時期と比較して最多となっています。今後、例年通りの推移をとるとすれば、12月のピークに向かってさらに増加する可能性があり、注意が必要です。

◆溶連菌感染症とは？

症状の始まりは、38～39度の熱とのどの痛み、嘔吐から。風邪と症状が似ています。その後、かゆみを伴う赤く細かい発しんが体や手足に現れたり、舌に莓のようなブツブツが発生して(イチゴ舌)、熱が下がると手足の皮膚がむけることもあります。いずれの年齢でも発症しますが、5～15歳の小児に最も多いと言われています。保育園、幼稚園、学校など集団の場での感染が多く、これからの冬に発症のピークを迎えます。

◆感染経路は？

溶連菌感染症にかかった人のせきやくしゃみ、つばなどのしぶきによって感染します(飛まつ感染)。あるいは排出された細菌が手などを介し、口に入ることによって感染することもあります(経口感染)。子どもから子どもへだけではなく、子どもから抵抗力の低下した大人や妊婦にも感染することがあるので、注意が必要です。

◆溶連菌感染症にかかった時の注意点！

「溶連菌」はきちんと完治しないと、重大な合併症を引き起こす細菌です。熱が下がっても溶連菌が残っていれば再発の恐れがあります。溶連菌を完全に退治するため、抗生物質は処方どおりに最後まで(10日～2週間の間)飲ませることが重要です。症状が改善した後も、2～3週間後に尿のなかに血液が混じっていないかを検査します。この検査をもって、溶連菌感染症が完治できたかどうかわかります。発症時の症状がおさまった、抗生物質を飲み終わったからといって自己判断はせず、必ず発症2～3週間後にも医師の診察を受けましょう。

◆予防するには？

予防接種はありません。他の感染症と同じく、

手洗い・うがいを徹底しましょう。

飛まつ感染を予防するためには、マスクも有効です。

もし溶連菌感染症にかかってしまった家族がいる場合は、同じコップや食器を使うことは避けましょう。

